

令和8年2月（第11回）教育研究評議会議事要旨

日 時 令和8年2月12日（木） 13:30～14:28
場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）
出席者 40/50
欠席者 前田理事、狩野副理事、窪木副理事、櫻井副理事、野上副理事、豊岡副理事、
和田医学部長、沈異分野基礎科学研究所長、森本教授、濱田教授

○ 前回議事要旨の確認

令和8年1月開催（第10回）の議事要旨について、原案のとおり承認された。

○ 議 事

1 審議事項

（1）寄付講座の設置期間の延長及び内容変更について

佐藤（法）副理事から、資料1に基づき、以下の6件の寄付講座の内容変更及び期間延長について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

- 1 運動器外傷学講座（大学院医歯薬学総合研究科）の期間延長
- 2 岡山県南東部（玉野）総合診療医学講座（大学院医歯薬学総合研究科）の期間延長
- 3 微生物インダストリー共創講座（大学院環境生命自然科学研究科）の内容変更及び期間延長
- 4 地域二次救急・災害医療推進講座（大学院医歯薬学総合研究科）の期間延長
- 5 運動器地域健康推進講座（大学院医歯薬学総合研究科）の期間延長
- 6 小児地域医療学講座（大学院医歯薬学総合研究科）の期間延長

（2）共同研究講座の設置期間等の変更について

佐藤（法）副理事から、資料2に基づき、大学院医歯薬学総合研究科の共同研究講座「肝・腎疾患連携推進講座」に係る設置期間等の変更（期間短縮とそれに伴う経費減額）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

（3）情報セキュリティ e-Learning 未受講学生のペナルティ実施について

阿部理事から、資料3に基づき、情報セキュリティ e-Learning を未受講の学生に対するペナルティとして、令和8年度から、岡大ネットワーク（00ouwifi）の利用停止措置を実施することについて、提案があった。

併せて、同 e-Learning に係る部局ごとの受講状況の報告は、これまでの年2回から年4回に頻度を増やして実施する旨の説明があり、未受講学生に対する指導について、部局に対する協力依頼があった。

以上を踏まえて審議の結果、原案のとおり承認された。

2 報告事項

(1) 職員の処分について（陪席制限）

学長から、教員の懲戒処分を行った旨の報告があった後、鈴木教員懲戒等審査委員会委員長から事案の詳細及び処分の内容について説明があった。

(2) 令和7年度 中期計画の進捗状況（中期計画2～5・教育にかかる外部評価委員会実施報告）について

菅理事から、資料4に基づき、令和7年12月12日に開催された「令和7年度第2回岡山大学第4期中期目標・中期計画『教育に関する目標を達成するための措置』に関する外部評価委員会」による令和7年度における中期計画の進捗状況に係る評価結果の概要について、報告があった。

<評価結果の概要>

- 教育改革が一層具体化し拡大進行していることを高く評価。
- 今年度開始の新カリキュラム「Target2025」に係る堅実な運営を高く評価。
- 今後、改善の過程を継続する教学マネジメント体制の恒常化が重要。
- 教学マネジメントにおける PDCA サイクルの Check から Action へのフェーズ移行開始を評価。
- 入試の検証・確認における部局との強い連携・協働を評価。

(3) 第4期中期目標期間4年目終了時 中期計画の進捗状況（中期計画2～5・教育にかかる外部評価委員会実施報告）について

菅理事から、資料5に基づき、令和7年12月12日に開催された「令和7年度第2回岡山大学第4期中期目標・中期計画『教育に関する目標を達成するための措置』に関する外部評価委員会」による第4期中期目標・中期計画期間4年目終了時評価結果の概要について、報告があった。

(4) 「研究准教授」の称号を付与した1名の教員について

佐藤（法）副理事から、資料6に基づき、認定要件に該当しているものと認めた1名の者に「研究准教授」の称号を付与した旨の報告があった。

以 上